



未来志向、世界の一流技術を求めて、今を革新する

計測技術

株式会社レックス

簡易取扱説明書

直読式電磁流向流速計 AEM-213-D

1. 測定条件

- ゼロ点補正：流速のみ
- 平均時間：0.5 秒

2. 測定準備

1. 写真のように本体・センサーケーブルをつなぎます。



2. センサーを樹脂製のバケツ (φ 30cm 程度) の中央に安定した状態で設置し、静水中に 30 分ほど保持します。



3. 静水状態で本体の POWER ボタンを押して本体の電源を入れます。



4. MODE ボタンを押してメニュー画面を開き、カーソルを←→ボタンで「セッテイ」に合わせ、ENTER ボタンを押します。



5. ←→ボタンで「0テン」にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押します。



6. ←→ボタンで「リュウソク」にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押します。



7. 下の画面が表示されたら ENTER ボタンを押します。



注記 「ゼロテンホセイヲ ジッコウシマシタ」が表示されますので、必ず静水中で行ってください。

8. MENU ボタンを数回押して測定画面に戻ります。



注記

深度のゼロ点補正を行う場合は「6」で「シンド」を選択し、ゼロ点補正を実行してください。

3. 測定開始

1. センサーを測定箇所に設置します。



注記

当社ではお客様が安心して流速計をご利用いただけるよう、流速試験設備を使用して校正を行っております。今回は流速試験設備にセンサーを設置しております。

2. 測定画面から←ボタンを押して観測設定情報画面を開きます。



3. 観測設定情報画面で↑↓ボタンを押して平均時間を選択します。
(今回は平均時間を 0.5 秒に設定します。)



4. MODE ボタンで測定画面に戻ります。



4. データの記録

1. 測定中に MEMORY ボタンを押すと記録を開始します。



2. もう一度 MEMORY ボタンを押すと記録を停止します。



3. MODE ボタンを押してメニュー画面を開き、←→ボタンで「データ」にカーソルを合わせ ENTER ボタンを押します。



4. ↑ ↓ ボタンで確認したいブロックナンバー (BL#XXXX) を選択し、ENTER ボタンを押します。← → ボタンで表示項目が切り替わります。



注記

写真は Vel : 流速、Dir : 流向、Vew : 東西成分流速、Vns : 南北成分流速を表示しておりますが、← → ボタンで Dep : 深度、Tmp : 水温なども表示させることもできます。



未来志向、世界の一流技術を求めて、今を革新する

計測技術

株式会社レックス

株式会社レックス

〒662-0934

兵庫県西宮市西宮浜3丁目29番

TEL 0798-38-6363 FAX 0798-38-6300

<http://www.rex-inc.co.jp/>